

# 第6回臨床薬理試験研究会 プログラム

日時：2004年6月12日（土） 9：30～17：30

会場：北里大学薬学部コンベンションホール

東京都港区白金5-9-1

- 9：30 開会挨拶 熊谷雄治（北里大学医学部）
- 9：35 パネルディスカッションⅠ「アジアにおける臨床試験の現状」  
座長：東純一 大阪大学大学院
1. 「韓国の臨床試験の現状」 Sang-Goo Shin（ソウル大学医学部）
  2. 「米国と韓国の臨床試験における倫理的事項の相違」 Ok-Joo Kim（ソウル大学医学部）
  3. 「国際同時開発の一環としてのブリッジ試験について」  
高橋史朗、竹内正弘（北里大学大学院）
  4. 「中国の臨床試験の現状」 汪肖鋼（シミック株式会社）
  5. パネルディスカッション
- 12：00 昼食
- 13：00 総会
- 13：15 パネルディスカッションⅡ「アカデミックネットワークの構築と現状」  
座長：熊谷雄治 北里大学医学部
1. 「CPTアカデミックネットワーク（ANTCLIPH）の現状」 立石智則（弘前大学医学部）
  2. 「久留米大学トランスショナル・リサーチセンター（TRC）の現状」 角間辰之（イベリカ株式会社）
  3. 「北里大学・北里研究所の現状を踏まえ、AROの将来を考える」  
－臨床試験の効率的な実施と研究を目指した Academic Research Organization（ARO）の構想－  
飯島肇、竹内正弘（北里研究所 臨床薬理研究所）
  4. パネルディスカッション
- 14：45 休憩
- 15：15 パネルディスカッションⅢ「薬物誘発性QT延長症候群の臨床試験における問題点」  
座長：内田英二 昭和大学医学部
1. 「基礎の立場から」 杉山篤（山梨大学大学院）
  2. 「企業の立場から」 平岡聖樹（ブリストル・マイヤーズ株式会社）  
洞井由紀夫（エーザイ株式会社）
  3. 「実施施設の立場から」 蓮沼智子（北里研究所 臨床薬理研究所）
  4. パネルディスカッション
- 17：30 閉会挨拶 飯島肇（北里研究所 臨床薬理研究所）
- 17：40 懇親会（北里本館 1階学生食堂）